



## 2023年10月開催 札幌コンサートホール主催事業

秋も深まる10月に、Kitaraで世界的演奏家の音色に浸ってみませんか？

10/29(日)  
15:00開演  
大ホール〈Kitara ワールドオーケストラシリーズ〉  
内田 光子 with マーラー・チェンバー・オーケストラ演奏者の魅力

ピアノ演奏と指揮で出演する内田 光子は、ショパン国際ピアノコンクールで日本人初の2位、2度のグラミー賞、そして大英帝国勲章など数々の賞を受賞する世界的なピアニストです。また、共演するマーラー・チェンバー・オーケストラは、世界20カ国から集まったトッププレイヤーが集う室内オーケストラ。両者は長年共演を重ねており、音楽を通じた深い信頼関係が築かれているからこそ奏でられる音色は必聴です。内田 光子が指揮と演奏を兼ねる「弾き振り」も見逃せません。



© May Circus

十八番のプログラム

内田 光子はロンドンで行ったモーツァルトのピアノ・ソナタ連続演奏会で大絶賛を浴びたことをきっかけに今日まで「モーツァルト弾き」として世界にその名を轟かせています。今回はその十八番であるモーツァルトのピアノ協奏曲に加え、意欲的に取り組んでいるシェーンベルクのオーケストラ作品を演奏します。

料金等の  
公演詳細は  
こちら10/31(火)  
19:00開演  
小ホール〈Kitara ワールドソリストシリーズ〉  
ジャン・ロンドー チェンバロリサイタル前回公演は完売、気鋭の若手チェンバリスト再登場

前回、2019年のKitara公演は完売し大反響だった気鋭のチェンバリスト、ジャン・ロンドーが再登場します。ロンドーは、2012年に弱冠21歳という若さで世界最高峰の古楽コンクールであるブルージュ国際古楽コンクール・チェンバロ部門で優勝。古楽界の超新星として活躍する一方、映画音楽を手がけるなど幅広いジャンルで活躍しています。若き鬼才がどのような演奏を披露するのか注目です！



© Hiroharu Takeda

ゴルトベルク変奏曲

今回はバッハ不朽の名作、ゴルトベルク変奏曲の全曲を披露します。演奏はKitaraが所有する、ブルース・ケネディ製作ジャーマンタイプ、ミートケ・モデルのチェンバロを使用。チェンバロ特有の美しく繊細な音色が、ロンドーによってさらに色鮮やかに紡ぎ出されます。同曲を録音したCDも絶賛されていて、生で聴ける今回のコンサートへの期待は高まるばかりです。

料金等の  
公演詳細は  
こちら取材のお申込をお待ちしております！

【担当・お問合せ】札幌コンサートホール事業課 阪、勝本、飯島

Kitara HP▶



〒064-0931 札幌市中央区中島公園 1-15 TEL 011-520-2000 FAX 011-520-1575